

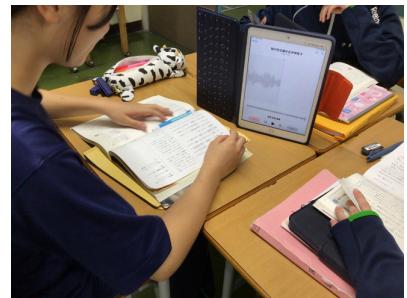


文責 千葉 雅樹  
北村 裕美



第7号

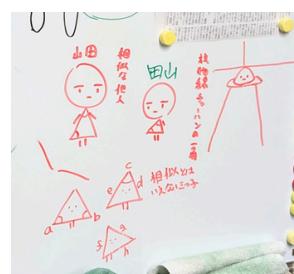
## 自ら考え、行動する子どもたち!!



左の4枚の写真は子ども達が学習端末を使って授業に取り組んでいる様子です。一人で取り組む人、友達と取り組む人など学習方法を自分で選び、課題を解決しています。本校では、どの教科の授業でもこのような形で授業を行っています。

そして、下の写真は、2年生が実業高校へ体験学習に行ったときの様子です。どの子も真剣にお話を聴いていることがわかります。

高校での授業体験を通して、来年の進路選択に向けて、ひとり一人の意識を高めることが目的です。



上の写真は、校長室にあるホワイトボードに子ども達が描いた絵です。一見普通の絵に見えますが、この絵には、子ども達のすばらしさが表れています。

それは、どの絵も「自分自身で生み出したオリジナルの絵だ」ということです。



上左の写真は、校長室の日常です。3年生がくつろいでいます。上右の写真は、1年生が寒い中、一生懸命に落ち葉拾いをしている写真です。

今年度、子ども達に身につけさせたい力のひとつが「自分で課題を考え、解決する力」です。これらの写真は、それを身につけようとしているまったく中の様子です。

先が見えない社会の中で、問題を見つけ、自ら進んで解決する力こそが未来を生き抜く力だと思います。

2学期も残りわずかですが、本校の子ども達は確実に成長しています。

これも保護者・地域の皆様のご支援とご協力の賜です。ありがとうございます。

# 旭川市立大学職業講話～2年生キャリア教育～

11月27日（木）に、旭川市立大学の先生をお招きして、2年生を対象とした職業講話を行いました。事前のアンケートをもとに、9つのグループに分かれて話を聞いたり、人形を使って心肺蘇生の体験をしたりしました。中には旭川ラーメンの歴史を学びながら、経営学について学ぶ講話もありました。どの生徒も真剣な眼差しで話を聞いており、将来の職業について考える良い機会となりました。大学の専門の先生をお招きしての職業講話は初めての試みです。お忙しい中、9名の方にお越しいただきました。ありがとうございました。

①旭川ラーメンの経営学 ～地域研究の方法論として～	江口尚文教授
②地図を通じて世の中の動きを読み解く	勝又悠太朗准教授
③模擬裁判をやってみよう	黒川伸一教授
④なぜ大学で学ぶのか ～大学進学率60%間近の時代に考える～	栗田克実教授
⑤看護師への道 (大学と専門学校の違い)	奥原真仁講師
⑥助産師という仕事 ～あなたが生まれた時そばにいた助産師に思いをはせてみませんか～	千葉晴美助教
⑦デジタル社会で学ぶ意味を考える	川原潤也准教授
⑧食べ物が好きを職業に	手嶋哲子教授
⑨保育者の実際の世界を知ろう！ ～お仕事の内容は？他～	谷内ますみ助教



←助産師、食に関する職業の講話



看護師への道 →

## 1年生落ち葉拾いボランティア

10月30日（木）に、1年生が落ち葉拾いボランティアに参加しました。小中連携事業のひとつとして、自分たちの住む街をきれいにしようという試みです。寒い日でしたが、1年生が元気いっぱいに楽しそうに活動する姿に、先生方もほっこりしていました！



## 12月の行事予定

1月	専門委員会⑦	11	木		21	日		
2火	小中連携冬のお楽しみ会	SC	12	金	[全]参観日③	SC	22	月
3水			13	土			23	火
4木			14	日			24	水
5金	[3]学力テスト模試		15	月	諸費引落日		25	木
6土			16	火		SC	26	金
7日			17	水			27	土
8月			18	木			28	日
9火		SC	19	金			29	月
10水	中連生活部12月研		20	土			30	火
SC:スクールカウンセラー								
							31	水